



# いすぐみだより

～1歳児～



R7. 2. 1 発行

寒さがまた、一段と増す時期となりました。子どもたちは冷たい風に頬や鼻を赤らめながらも、元気に遊んでいます。

先月は、発表会に向けて表現遊びを多く取り入れていきました。本園やホールで遊ぶことには慣れてきましたが、舞台の上にあがると普段と違うということがわかり、緊張している子や不安そうな表情をしていた子どもたち。保育者や友だちと一緒に何度も繰り返し舞台にあがり、歌を歌ったり、手遊びをしていくうちに笑顔が多く見られるようになり、少しずつ舞台に慣れてきています。室内や散歩の往復の道のりでも、発表会で歌う歌を保育者と一緒に歌うなどして普段から賑やかな声が聞こえるようになりました。発表会では、普段からよく遊んでいる「またぐ、くぐる、階段の上り下り」などの動きも取り入れていますが、巧技台やトンネルを見ると嬉しそうな笑顔を浮かべて、舞台上でも自信満々に進む姿が見られます。

発表会当日は普段と違う雰囲気緊張や圧倒されてしまい、泣いてしまうこともあるかもしれません。一生懸命に頑張っている子ども達の姿を見守り、温かい拍手で応援してください。



## 〈今月のねらい〉

- ・見立て遊びやごっこ遊びを通して言葉のやり取りをする。
- ・食具を使って自分で食べようとする。

## 〈活動予定〉

- 散歩（園まわり、近隣の公園など）
- 運動遊び（またぐ、くぐる、跳ぶ、走るなど）
- 指先遊び（ひも通し、クレヨン、粘土、砂遊びなど）

## おねがい

園には常に3セット分の着替えをストックしておきたいため、前日持ち帰った枚数の洋服を翌日に補充用としてお持ちください。

